

——— 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。 ———

用法・用量の追加のお知らせ

EPA製剤

エパフィール[®]カプセル300

このたび平成24年10月9日付医薬品製造販売承認事項一部変更承認に基づき、EPA製剤**エパフィールカプセル300**の**用法・用量**（高脂血症：用法・用量の追加）を下記のとおり改訂しましたので、お知らせ申し上げます。

平成24年11月



扶桑薬品工業株式会社

大阪市城東区森之宮二丁目3番11号

記

エパフィールカプセル300（イコサペント酸エチル）

○ 高脂血症の「用法・用量」の追加に基づく改訂箇所（____部追加改訂箇所）

改訂後	改訂前
【用法・用量】 ・閉塞性動脈硬化症に伴う潰瘍、疼痛および冷感の改善 イコサペント酸エチルとして、通常、成人1回600mg（2カプセル）を1日3回、毎食直後に経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。 ・高脂血症 イコサペント酸エチルとして、通常、成人1回900mg（3カプセル）を1日2回又は1回600mg（2カプセル）を1日3回、食直後に経口投与する。 ただし、トリグリセリドの異常を呈する場合には、その程度により、1回900mg（3カプセル）、1日3回まで増量できる。	【用法・用量】 ・閉塞性動脈硬化症に伴う潰瘍、疼痛および冷感の改善 イコサペント酸エチルとして、通常、成人1回600mg（2カプセル）を1日3回、毎食直後に経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。 ・高脂血症 イコサペント酸エチルとして、通常、成人1回600mg（2カプセル）を1日3回、毎食直後に経口投与する。 ただし、トリグリセリドの異常を呈する場合には、その程度により、1回900mg（3カプセル）、1日3回まで増量できる。
【効能・効果】 ◇閉塞性動脈硬化症に伴う潰瘍、疼痛および冷感の改善 ◇高脂血症	

なお、「使用上の注意」に変更はありません。

添付文書情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ（URL：<http://www.info.pmda.go.jp/>）」においてもご確認いただけます。（掲載まで最大2週間かかる場合があります。）